

平成29年度 岡山県福祉施設・事業所研究交流セミナー開催要項

1. テーマ

『共生社会の実現に向かって』～わたしたちに、できることは？～

2. 主旨

共生社会とは、障害の有無に関わらず、誰もが地域で活躍し、貢献できることが可能な社会であると考えます。わたしたち施設・事業所職員が将来に希望を持ち、そのような社会の実現に向けて種別を超えて夢を語り合える機会が必要であり、そのための場所としてこの研修会を企画しました。

共生社会の実現に向けて、わたしたちができる「地域における貢献活動」、将来に警鐘を鳴らす「こどもの貧困対策」をテーマにした講演、「みんな主人公」をテーマにしたグループ討議等、充実した内容となっております。ぜひ、多くの方に参加していただき、大いに“夢ものがたり”を語り合しましょう。

3. 主催

岡山県障害福祉施設等協議会

4. 日時

平成30年 1月31日(水) 10:00～16:50

5. 会場

岡山県総合福祉・ホラテア・NPO会館「きらめきプラザ」4階 401会議室
(〒700-0807 岡山市北区南方2丁目13-1 TEL086-226-3529 FAX086-801-9190)

6. 参加対象

岡山県内の福祉施設・事業所職員等

7. 定員

50名

8. 内容

(1) 講演「地域における貢献的な活動について」(10:15～11:30)

講師：総社市社会福祉協議会 地域福祉係 福祉活動専門員 太田井 真 氏

(2) みんなで考えよう(福祉全般に関するクイズ)(11:40～12:00)

昼食

(3) 講演「こどもの貧困対策」(12:45～14:30)

講師：川崎医療福祉大学 医療福祉学部 医療福祉学科 講師 直島 克樹 氏

(4) グループ討議 テーマ「みんな主人公」(14:40～16:40)

☆グループに分かれて、事前アンケートや講演の内容を踏まえて、将来に向けた「夢ものがたり」を大いに語り合しましょう。

※12月15日(金)までに、参加申込書と合わせて別紙「事前アンケート」の提出をお願いいたします。

※当日は事業所紹介資料として施設パンフレット等を10部ご持参ください。

9. 日 程

9:30	10:00	10:15	11:30	11:40	12:00	12:45	14:30	14:40	16:40	16:50
受付	開会	講演	休憩	クイズ	休憩	講演	休憩	グループ討議	閉会	

10. 参加費

会員 2,000円 非会員 2,500円

※参加費は、当日受付にてお支払いください。

11. 申込み方法

- ①「参加申込書」に必要事項をご記入のうえ、12月15日(金)までに下記事務局へ、郵送またはFAXにてお申し込みください。
- ②定員になり次第締切とさせていただきます。なお、定員に達し、参加をお断りする場合のみご連絡させていただきます。

12. 個人情報の取り扱い

「参加申込書」に記載された個人情報は、研修会の運営管理の目的のみに使用させていただきます。なお、本セミナーの名簿に施設・事業所名、事業種別、氏名、役職名を掲載いたします。

13. 申込み・問い合わせ先

岡山県障害福祉施設等協議会事務局

岡山県社会福祉協議会 福祉経営支援部内(担当:清家^{せいけ})

〒700-0807 岡山市北区南方2丁目13-1

岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」1階

TEL 086-226-3529 FAX 086-801-9190

E-Mail: keiei@fukushiokayama.or.jp

14. 会場案内

※セミナー参加者の方には会館駐車場の駐車券は発行されませんので、公共交通機関をご利用ください。

お車でお越しの場合は、必ず近隣の有料駐車場をご利用ください。



<きらめきプラザ 交通機関のご案内>

■路線バス

JR岡山駅前より

岡電バス「笹ヶ瀬」方面行き・中鉄バス「津山・総社」方面行き
「跨線橋東」下車、北へ徒歩3分

天満屋バスセンターより

岡電バス「三野・妙善寺」方面行き 「番町口」下車、西へ徒歩3分

宇野バスセンターより

「山陽団地」方面行き 「番町口」下車、西へ徒歩3分

■タクシー

岡山駅より約5分

■徒歩

岡山駅より約15分

平成 29 年度 岡山県福祉施設・事業所研究交流セミナー

参加申込書

平成 年 月 日

申込区分 (該当□にチェック)	<input type="checkbox"/> 岡山県障害福祉施設等協議会 会員 (<input type="checkbox"/> 身体 <input type="checkbox"/> 知的 <input type="checkbox"/> 精神) <input type="checkbox"/> 岡山県障害福祉施設等協議会 非会員
施設・事業所名	
事業種別	
連絡先	〒 TEL () FAX ()

【参加者】

氏名	性別	役職名	勤務年数 (平成 30 年 1 月現在)
	男・女		年 月
	男・女		年 月
	男・女		年 月

その他連絡事項

- ※ 参加者が 3 名を超える場合は、用紙をコピーしてご利用ください。
- ※ グループ討議に使用いたしますので、別添事前アンケートを 12月15日(金)までに 下記事務局までご提出をお願いいたします。できるだけ、データでのご提出にご協力ください。また、アンケート様式をご希望の方は、下記へメールにてご連絡ください。
- ※ 昼食は各自でご用意ください。
- ※ 変更・取り消しについては、訂正のうえ必ず FAX でのご連絡をお願いします。
- ※ 「参加申込書」に記載された個人情報、研修会の運営管理の目的のみに利用させていただきます。なお、本研修会の名簿に施設・事業所名、事業種別、氏名、役職名を掲載いたします。

【申込・問合せ先】

岡山県障害福祉施設等協議会事務局 (岡山県社会福祉協議会 福祉経営支援部内)
 〒700-0807 岡山市北区南方 2 丁目 13-1 きらめきプラザ 1 階
 TEL 086-226-3529 **FAX 086-801-9190**
 E-Mail keiei@fukushiokayama.or.jp

平成29年度 岡山県福祉施設・事業所研究交流セミナー 参加者用事前アンケート

施設・事業所名		氏名	
1 貴事業所及び貴殿について教えてください。			
法人名		定員	
所在地市町村		職種	
2 貴施設・事業所の課題には、どんな事がありますか？（無しまたは、書ける方は三つまで）			
①			
②			
③			
3 今回のグループ討議は、施設・事業所の将来を拓く、イノベーションアワードです。アイデアをたくさん考えてください。（小さなことから夢物語りまで、自分の職場に限らず、実現不可能でも大いに結構です。）可能な範囲でいくつでもよいのですが、できれば、10個くらい考えてみてください。（同僚から、アイデアを募集して下さってもよいです。）			
※	イノベーションの語源は英語で「変革する」「刷新する」という意味の動詞 innovate の名詞形 innovation。既存のモデルから飛躍し、新規モデルへと移行することを意味します。日本語ではよく「技術革新」の同義語として使われますが、本来は新しい技術を開発するだけでなく、従来のモノ、しくみ、組織などを改革して社会的に意義のある新たな価値を創造し、社会に大きな変化をもたらす活動全般を指すきわめて広義な概念だそうです。		
※	アワードとは、たとえば、『動画アワード』という場合、『ニコニコ動画に投稿された動画の中で、最も素晴らしい動画をユーザーが決める企画』といった意味になります。 今回は、福祉の未来について、想像、創造しようという企画です。思考を柔らかく、大いに発想してみてくださいと思います。		
①			
②			
③			
④			
⑤			
⑥			
⑦			
⑧			
⑨			
⑩			

※セミナー当日のグループ討議に使用いたしますので**12月15日(金)までに下記へご提出ください。**
できるだけ、データでのご提出にご協力をお願いいたします。様式をご希望の方は、下記へメールにてご連絡ください。

【提出先】岡山県障害福祉施設等協議会事務局 清家行 FAX 086-801-9190 E-Mail keiei@fukushiokayama.or.jp
